

100周年を迎えます



栃木県建設業協会の歴史と社会のできごと

- ① 大正12年（1923）
② 昭和11年（1936）
昭和19年（1944）
昭和20年（1945）
昭和21年（1946）
昭和22年（1947）
昭和23年（1948）
昭和25年（1950）
昭和26年（1951）
③ 昭和32年（1957）
昭和33年（1958）
昭和34年（1959）
昭和35年（1960）
昭和37年（1962）
昭和39年（1964）
昭和43年（1968）
昭和47年（1972）
昭和48年（1973）
④ 昭和50年（1975）
昭和55年（1980）
昭和57年（1982）
昭和59年（1984）
昭和62年（1987）
平成元年（1989）
⑤ 平成3年（1991）
平成4年（1992）
平成5年（1993）
平成7年（1995）
平成8年（1996）
平成9年（1997）
⑥ 平成10年（1998）
平成12年（2000）
平成13年（2001）
平成16年（2004）
平成17年（2005）
⑦ 平成20年（2008）
平成23年（2011）
平成25年（2013）
平成26年（2014）
平成27年（2015）
平成28年（2016）
⑧ 令和元年（2019）
⑨ 令和2年（2020）
令和3年（2021）
令和4年（2022）
- ・「栃木県土木建築請負業組合」結成
 - ・関東大震災
 - ・二・二六事件
 - ・栃木県土木建築工事請負業企業の整備統合が一応完了
 - ・宇都宮空襲、8,588戸焼失、死者521名
 - ・「のど自慢素人音楽会」スタート
 - ・建設統制組合、商工組合法の廃止に伴って解散し、「日本建設工業会」に改組設立
 - ・110番スタート
 - ・千円札発行
 - ・定期総会で「栃木県土建協会」を「栃木県建設業協会」と名称変更する
 - ・NHK「紅白歌合戦」スタート
 - ・社団法人「栃木県建設業協会」創立総会（会員265名）
 - ・「東京だよおっ母さん」ヒットする
 - ・一万円札発行
 - ・皇太子明仁親王、正田美智子さんとご成婚
 - ・カラーテレビ放送始まる
 - ・国道4号宇都宮バイパス完成
 - ・東京オリンピック開催
 - ・府中市で3億円強奪事件
 - ・連合赤軍浅間山庄事件
 - ・札幌冬季オリンピック開催
 - ・第1次オイルショック
 - ・ベトナム戦争終結
 - ・「栄の葉国体」開催
 - ・五百円硬貨発行
 - ・江崎グリコ事件
 - ・栃木県建設業厚生年金基金の設立
 - ・昭和天皇崩御、「平成」に改元
 - ・消費税導入（3%）
 - ・大谷石採石場跡が大陥没
 - ・多国籍軍、イラクを攻撃、湾岸戦争に突入
 - ・バブル経済崩壊
 - ・栃木県建設産業会館竣工
 - ・佐川急便事件
 - ・金丸事件とゼネコン汚職
 - ・皇太子徳仁親王、小和田雅子さんとご成婚
 - ・阪神・淡路大震災発生
 - ・地下鉄サリン事件
 - ・宇都宮環状道路（宮環）が全線開通
 - ・消費税3%から5%に引き上げ
 - ・長野冬季オリンピック開催
 - ・那須水害発生
 - ・二千円札発行
 - ・アメリカ同時多発テロ事件
 - ・新潟県中越地震発生
 - ・JR福知山線脱線事故
 - ・郵政民営化関連法案が成立
 - ・道路公團民営化
 - ・リーマン・ショックによる世界的金融危機
 - ・東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）発生
 - ・全国建設業協会初となる水防協力団体指定（矢板市・さくら市・塩谷町・高根沢町）
 - ・栃木県警察本部との「災害応急対策の相互協力に関する覚書」締結
 - ・「栃木県震災復興推進本部」を設置
 - ・「栃木県建設業協会」一般社団法人として認可
 - ・消費税5%から8%に引き上げ
 - ・関東・東北豪雨発生
 - ・米大統領選で共和党のトランプ氏勝利
 - ・消費税が8%から10%に引き上げ
 - ・令和元年東日本台風（台風19号）発生
 - ・新型コロナウイルス感染症発生
 - ・県内初の鳥インフルエンザ発生
 - ・県内初の豚熱（CSF）発生
 - ・東京オリンピック開催
 - ・「いちご一会とちぎ国体・大会」開催



栃木県建設業協会は、県民の安全・安心な暮らしを守るために、日々、活動しています。